



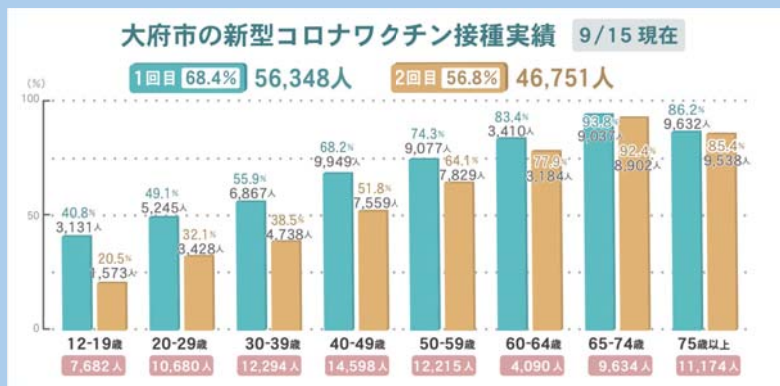
新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

健康増進課 ☎(47)8000

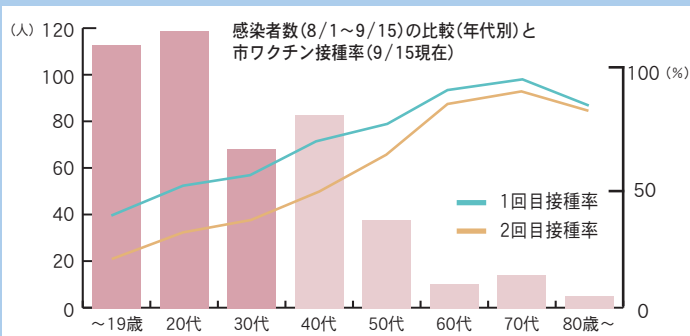
市内のワクチン接種実績 1回目接種完了 68.4%

市民の皆さんに安心してワクチンを接種していただくため、国が定める接種優先順位をもとに、対象人数・接種体制・ワクチンの供給量などから接種スケジュールを決定し、希望する全ての市民の皆さんへのワクチン接種を進めてきました。ただし、今後ワクチンの供給量が減少することから、市集団接種、市内医療機関での個別接種(今後12歳になる方などを除く)、藤田医科大学病院での集団接種は、現在予約受付している分が最終となります。接種を希望する方は、市公式ウェブサイトやコロナワクチンナビなどで予約状況を確認していただきますようお願いいたします。現在の市内のワクチン接種実績は、次の表の通りです。

ウェブサイトでは毎週木曜日に接種実績を更新しています



年代別の感染者数とワクチン接種率



若い世代の接種機会を確保するため、中学3年生以下(12歳以上)を対象としたワクチン接種の優先予約を藤田医科大学病院と市内個別医療機関で実施しました。



ワクチンの効果



ご自身の発症予防 + 重症化予防 → 効果あり

ワクチンには発症予防効果や重症化予防効果があります。海外での臨床試験では従来型の場合、ファイザー社のワクチンで約95%、モデルナ社のワクチンで約94%の発症予防効果が確認されています。ワクチンは、変異株であっても一定の防御効果を示す可能性があると考えられています。

接種後も感染症対策を徹底しましょう

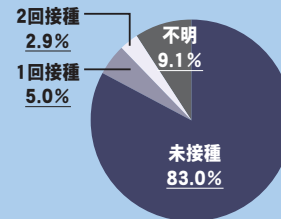
ワクチンを接種しても感染を広げたり、発症したりする可能性が完全になくなるわけではなく、発症した場合の特効薬もありません。そのため、接種後も3密(密集・密接・密閉)や特にリスクの高い場面の回避、マスクの適切な着用、手洗いなどの基本的な感染予防対策を継続しましょう。



ワクチン接種率と感染者数の比較

新規陽性者数の約8割 = 未接種者

愛知県調べによると、新規陽性者数のうち、ワクチン未接種者が全体の約8割以上を占めています。



新規陽性者数とワクチン接種の相関関係(愛知県調べ) ※人数は人口10万人あたり

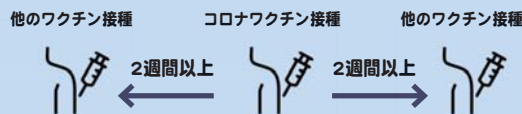
人口10万人あたりの新規陽性者数	未接種者数	1回目接種者数	2回目接種者数	不明
309.3人	256.7人	15.5人	8.9人	28.2人

調査期間：7月1日～8月24日(55日間)



他のワクチンとの接種間隔に気を付けましょう

他のワクチンを接種する場合は、新型コロナワクチンの接種前後に2週間以上の間隔を空ける必要があります。



ワクチンについて正しく理解してから、接種の判断をしましょう

ワクチン接種を受けることは強制ではありません。感染予防効果と副反応リスクの双方について理解した上で、判断しましょう。市では大府市感染症対策条例を改正し、職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをしたりすることを禁じています。

